

令和5年度
(2023年度)

学 生 募 集 要 項

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

インターネットによる出願受付のみ

国際地域創造学部
教育学部

[英語重視]

農学部

国際地域創造学科（昼間主・夜間主）

学校教育教員養成課程

中学校教育コース 教科教育専攻 技術教育専修

学校教育教員養成課程

中学校教育コース 教科教育専攻 英語教育専修

亜熱帯地域農学科

亜熱帯農林環境科学科

地域農業工学科

亜熱帯生物資源科学科（健康栄養科学コースを除く）



令和4年9月

琉球大学

新型コロナウイルス感染症の影響により、実施方法等に変更が生じた際には、
本学ホームページにて情報を速やかにお知らせします。

問 い 合 わ せ 先 等 一 覧

事 項	問 い 合 わ せ 先	電 話 番 号
インターネット出願システムに関すること	志願受付操作サポート窓口	0120-752-257
個別学力検査等に関すること	学生部入試課	098-895-8141 098-895-8142
	国際地域創造学部学務係	098-895-8184
	教育学部学務係	098-895-9030
	農学部学務係	098-895-8738
入学料、授業料の納付に関すること	財務部経理課収入・支出係	098-895-8058
入学料、授業料の免除に関すること	学生部学生支援課学生援護係	098-895-8135
奨学金に関すること	学生部学生支援課奨学係	098-895-8136
受験時の合理的配慮等に関すること	障がい学生支援室	098-895-8750
学生寮（千原寮）に関すること	学寮事務室	098-895-8101 098-895-8133

※お問い合わせは、原則として志願者本人が行ってください。

※お問い合わせ対応時間：月曜日～金曜日（休日を除く） 9：00～17：00

障がい学生支援室 9：30～16：00

※各名称について、以下のとおり略記することがあります。

大学入学共通テスト：「共通テスト」

学校推薦型選抜Ⅰ：「推薦Ⅰ」

目 次

1. 琉球大学入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	1
2. 試験日程等	2
3. 募集人員及び推薦人員	2
4. 出願要件・選抜方法等	3
5. 実施教科・科目等及び配点	5
6. 試験日時及び試験場	6
7. 出願手続	7
8. 受験票	10
9. 入学検定料の払込	10
10. 災害等による入学検定料の特例措置	11
11. 受験時における合理的配慮等	13
12. 受験に関する注意事項	14
13. 入学手続	16
14. 入学前教育	17
15. 個人情報の利用等	17
16. 入試情報開示に関する事項	18
◎ 参考情報	21
◆ノートパソコン等の必携化について	21
◆学生寮（千原寮）への入寮申し込みについて	21
◆琉球大学生生活協同組合（消費生活協同組合法に基づく団体）によるお知らせ	21

○出願書類等一覧

出願書類等の記入上の注意

1. 琉球大学入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

平成29年2月9日
制 定

（1）琉球大学の教育の目的と理念

琉球大学は、「自由平等，寛容平和」の建学の精神の下，「普遍的価値を身につけた21世紀型市民として，地域社会及び国際社会の発展に寄与できる人材」の育成を掲げ，さらに具体的に以下の4つを目指し人材を育成します。

- ① 豊かな教養と自己実現力を有し，総合的な判断力を備えた人材
- ② 優れた専門性を持ち，地域社会及び国際社会に貢献する人材
- ③ 外国語運用能力と国際感覚を有し，国際社会で活躍する人材
- ④ 地域の歴史と自然に学び，世界の平和及び人類と自然の共生に貢献する人材

（2）求める学生像

琉球大学は，このような教育理念を理解し，本学で学ぶ強い意欲を持ち，次のような資質をもった人を積極的に受け入れます。

- ① 高等学校段階までの教育において，基礎的な知識・技能を習得し，問題意識を持ち続け，主体的に学習に取り組む態度を身につけた人
- ② 異なる歴史的・文化的特性や価値観を理解し，地域社会及び国際社会で貢献する意欲のある人
- ③ 自分自身の可能性を信じ，自己の個性を生かし，自己実現に意欲のある人

（3）入学者選抜の基本方針

琉球大学は，各学部・学科等の求める学生像に沿って，多様な選抜方法により知識・技能やそれらの活用能力の評価だけでなく，意欲と主体性をもって学ぶことができるかを，多面的・総合的に評価し，社会人や留学生など多様な人を広く受け入れます。

各学部の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）については，各学士教育プログラムにおける入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
(<https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/3policy/admission/>)
をご覧ください。

2. 試験日程等

入学願書受付期間 (出願書類提出期間)	11月1日(火)～11月4日(金) <u>17:00 必着</u> ※11月3日(木)は除く
試験日	12月7日(水)
合格発表	12月20日(火) 15:00頃
入学手続	令和5年2月19日(日)～20日(月)

【合格者の発表】

合格者の発表は、本人宛てに合格通知書と「入学手続案内」を郵送するとともに、高等学校等の長あてにも選考結果を通知します。

また、本学ホームページ(<https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/successfulapplicants/>)にも掲載します。なお、電話による可否の問合せには一切応じません。

【入学手続案内】（「13. 入学手続」参照）

入学手続書類は、令和5年2月上旬に本人あてに郵送します。

3. 募集人員及び推薦人員

学部名	学科等		募集人員	推薦人員
国際地域創造学部	国際地域創造学科 (昼間主コース)		50名 うち専門高校卒業生枠5名	1 高等学校（定時制及び通信制の課程を含む）につき昼間主は6名、夜間主は3名以内。 ただし、専門高校卒業生枠については、昼間主2名、夜間主2名以内とし、専門高校卒業生枠は内数とする。
	国際地域創造学科 (夜間主コース)		13名 うち専門高校卒業生枠2名	
教育学部	学校教育教員養成課程 中学校教育コース 教科教育専攻	技術教育 専修	1名	1高等学校等（定時制及び通信制の課程を含む）につき2名以内。
農学部	亜熱帯地域農学科		5名 農業関連学科から3名 その他の学科から2名	各学科とも1高等学校等（定時制及び通信制の課程を含む）につき2名以内。 ただし、1高等学校等から推薦可能な人員は5名以内。
	亜熱帯農林環境科学科		5名 農業関連学科から3名 その他の学科から2名	
	地域農業工学科		5名 農業関連学科から2名 その他の学科から3名	
	亜熱帯生物資源科学科 (健康栄養科学コースを除く)		6名 農業関連学科から3名 その他の学科から3名	
英語重視				
教育学部	学校教育教員養成課程 中学校教育コース 教科教育専攻	英語教育 専修	1名	制限なし。
合 計			86名	

4. 出願要件・選抜方法等

実施学部・学科等	国際地域創造学部 国際地域創造学科	
	昼間主コース	夜間主コース
募集人員	50名（うち専門高校卒業生枠5名）	13名（うち専門高校卒業生枠2名）
出願要件	<p>次の（1）～（3）又は（4）に該当する者</p> <p>（1）高等学校等(*)を令和5年3月卒業(修了)見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和4年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者 なお、専門高校卒業生枠にあつては高等学校の商業(※)又は観光関連学科を令和5年3月に卒業見込みの者 (※)商業については原則、商業科目25単位以上とする。ただし、外国語(上限)5単位を含めてもよい。</p> <p>（2）学習成績・人物が優秀で、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者 なお、学習成績概評が㊤又はAに属する者</p> <p>（3）合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>（4）本学において、個別の入学資格審査により、上記(1)～(3)と同等以上であると認められ、入学資格認定書の交付を受けた者で、令和5年3月31日までに18歳に達するもの</p>	
選抜方法等	<p>共通テストを免除し、高等学校等の長の推薦に基づき、個別学力検査等の成績、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して選考します。</p> <p>○個別学力検査等</p> <p>・小論文 ・面接 ・調査書、推薦書 ・志願理由書</p>	

実施学部・学科等	教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育コース 教科教育専攻 技術教育専修	
	募集人員	1名
出願要件	<p>次の（1）～（3）又は（4）に該当する者</p> <p>（1）高等学校等(*)を令和5年3月卒業(修了)見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和4年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者</p> <p>（2）高等学校等の学習成績・人物が優秀で、技術の分野に強い関心と勉学意欲を有し、数学及び理科の設定平均値が各々4.3以上かつ全体の学習成績の状況が4.0以上の者で、高等学校等の長が責任をもって推薦できるもの</p> <p>（3）合格した場合は、入学することを確約できる者</p> <p>（4）本学において、個別の入学資格審査により、上記(1)～(3)と同等以上であると認められ、入学資格認定書の交付を受けた者で、令和5年3月31日までに18歳に達するもの</p>	
選抜方法等	<p>共通テストを免除し、高等学校等の長の推薦に基づき、個別学力検査等の成績、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して選考します。</p> <p>○個別学力検査等</p> <p>・口頭試問を含む面接 ・調査書、志願理由書</p>	

*「高等学校等」とは、高等学校、高等部を置く特別支援学校及び中等教育学校並びに文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程をいう。

実施学部・学科等	農学部 亜熱帯地域農学科・亜熱帯農林環境科学科・地域農業工学科 ・亜熱帯生物資源科学科（健康栄養科学コースを除く）
募集人員	①亜熱帯地域農学科 5名（農業関連学科枠 3名, その他学科枠 2名） ②亜熱帯農林環境科学科 5名（農業関連学科枠 3名, その他学科枠 2名） ③地域農業工学科 5名（農業関連学科枠 2名, その他学科枠 3名） ④亜熱帯生物資源科学科 6名（農業関連学科枠 3名, その他学科枠 3名）
出願要件	次の（1）～（3）又は（4）に該当する者 （1）高等学校等(*)を令和5年3月卒業（修了）見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和4年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者 なお、農業関連学科にあつては教科「農業」の科目を20単位以上履修した者又は履修見込みのもの （2）高等学校等の学習成績・人物が優秀で、学習成績概評の全体の学習成績の状況が4.0以上の者で、高等学校等の長が責任をもって推薦できるもの （3）合格した場合は、入学することを確約できる者 （4）本学において、個別の入学資格審査により、上記(1)～(3)と同等以上であると認められ、入学資格認定書の交付を受けた者で、令和5年3月31日までに18歳に達するもの
選抜方法等	共通テストを免除し、高等学校等の長の推薦に基づき、個別学力検査等の成績、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して選考します。 ○個別学力検査等 ・小論文 ・口頭試問を含む面接 ・調査書 ・志願理由書

【英語重視】

実施学部・学科等	教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育コース 教科教育専攻 英語教育専修
募集人員	1 名
出願要件	次の（1）～（4）又は（5）に該当する者 （1）高等学校等(*)を令和5年3月卒業（修了）見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和4年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者 （2）学習成績・人物が優秀で、高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で全体の設定平均値が4.2以上のもの （3）次のいずれかに該当する者 ① 実用英語技能検定試験で準1級以上を取得した者 ② TOEFL 試験で iBT61 点以上を取得した者 ③ TOEIC Listening & Reading Test で 600 点以上を取得した者 （4）合格した場合は、入学することを確約できる者 （5）本学において、個別の入学資格審査により、上記(1)～(4)と同等以上であると認められ、入学資格認定書の交付を受けた者で、令和5年3月31日までに18歳に達するもの
選抜方法等	共通テストを免除し、高等学校等の長の推薦に基づき、個別学力検査等の成績、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して選考します。 ○個別学力検査等 ・面接（英語による面接） ・調査書、推薦書、志願理由書

*「高等学校等」とは、高等学校、高等部を置く特別支援学校及び中等教育学校並びに文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程をいう。

5. 実施教科・科目等及び配点

共通テストを免除し、高等学校等の長の推薦に基づき、個別学力検査等の成績、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して選考します。

○個別学力検査等の配点

学部	学科・課程・コース・専攻・	小論文	面接	調査書	推薦書	志願理由書	合計
国際地域創造学部	国際地域創造学科 (昼間主コース・夜間主コース)	200	200	100		100	600
教育学部	学校教育教員養成課程 中学校教育コース 教科教育専攻	技術教育専修	300 (口頭試問を含む)	200	面接の参考とする		500
農学部	亜熱帯地域農学科 亜熱帯農林環境科学科 地域農業工学科 亜熱帯生物資源科学科 (健康栄養科学コースを除く)	150	150 (口頭試問を含む)	50	面接の参考とする	50	400
英 語 重 視							
教育学部	学校教育教員養成課程 中学校教育コース 教科教育専攻	英語教育専修	※300	200	面接の参考とする		500

※教育学部学校教育教員養成課程中学校教育コース教科教育専攻英語教育専修（英語重視）の面接は英語により行います。

6. 試験日時及び試験場

(1) 試験日：12月7日(水)

※ 試験開始時刻の30分前までに、面接は集合時刻までに下記集合場所へ集合してください。

※ 試験開始時刻(面接は、集合時刻)から30分を超えて遅刻した者は、受験することができません。

※ 受験者全員が集合次第、面接を開始する場合があります。また、受験者数により、面接の集合時刻と開始時刻を変更することがあります。その場合は、別途各受験者へお知らせします。

学 部	学科・課程・コース・専攻・専修		試験場	小論文	面接	
				試験時刻	集合時刻	開始時刻
国際地域創造学部	国際地域創造学科 (昼間主コース・夜間主コース)		千原キャンパス 国際地域創造学部試験場	10:00～ 12:00	12:50	13:00
教育学部	学校教育教員養成課程 中学校教育コース 教科教育専攻	技術教育 専修	千原キャンパス 教育学部試験場	/	9:30	10:00
農学部	亜熱帯地域農学科 亜熱帯農林環境科学科 地域農業工学科 亜熱帯生物資源科学科 (健康栄養科学コースを除く)		千原キャンパス 農学部試験場	10:00～ 11:30	13:00	13:15
英 語 重 視						
教育学部	学校教育教員養成課程 中学校教育コース 教科教育専攻	英語教育 専修	千原キャンパス 教育学部試験場	/	9:30	10:00

別添「試験場配置図」を事前に確認し、集合時刻までに集合場所に集まってください。

【試験場配置図】 <https://www.u-ryukyu.ac.jp/wp-content/uploads/2022/09/R5haichizu-suisen1.pdf>

試験当日は十分な時間的余裕をもって試験場に向かってください。

(2) 集合場所

学部名	場所
国際地域創造学部	国際地域創造学部試験場
教育学部	教育学部本館玄関前
農学部	農学部本館西棟2階ホール

(3) 試験場下見 12月6日(火) 15:00～18:00頃

各試験場の建物入口に受験者に対する連絡、注意事項及び試験室配置図を掲示しますので、試験室等の確認を行ってください。試験室内への立入はできません。

※下見を行う場合は、新型コロナウイルス感染症対策のため、マスクを着用し、他者との接触や会話を極力控えてください。

7. 出願手続

(1) インターネット出願

1. インターネット出願サイトで登録後，入学検定料を支払い，出願書類等の本学へ郵送・受理されることで出願完了となりますので，ご注意ください。
2. 出願書類を郵送する際は，郵便の事情等による郵便物の遅配が予想されますので，十分な時間的余裕をもって発送してください（消印有効ではありません）。

【インターネット出願の流れとスケジュール】



(2) 受付期間

インターネット出願登録	10月24日（月）9：00～ 11月4日（金）17：00まで インターネット出願登録だけでは 出願手続きは完了しません。 <u>入学 願書受付期間内に出願書類等を提出 （郵送）することが必要です。</u>	操作に関する お問い合わせ 志願受付操作サポート窓口 0120-752-257 受付時間 9:30～20:00 （土日祝日利用可能）
入学願書受付期間 （出願書類提出期間）	11月1日（火）～11月4日（金） ※11月3日（木）除く <u>最終日17：00必着（消印有効ではありません。）</u>	
入学検定料払込期間	10月24日（月）～11月4日（金）17:00	

(3) 出願手順

① 出願登録のためのEメールアドレスの準備

Eメールアドレスは、スマートフォン・携帯電話やフリーメールも利用可能ですが、本学からのメール (nyushi-ryukyu@acs.u-ryukyu.ac.jp) を確実に受信できるよう設定を確認してください。

② インターネット出願サイトへの登録

本学ホームページ [入試情報] より、インターネット出願サイトにアクセスし、出願情報の登録を行います。

※自宅にパソコンやスマートフォン等インターネット環境がない場合は、自宅以外（学校等）のパソコン等（インターネット環境）を利用してもかまいません。

③ 入学検定料の払込（「9. 入学検定料の払込」、「10. 災害等による入学検定料の特例措置」参照）

④ 出願書類等の提出（出願書類等については（4）参照）

(4) 出願書類等

高等学校等から取り寄せる書類

出願書類等	事 項
1. 調査書 (※1) (※2)	【全員】 高等学校等の長が作成し、厳封したものを提出してください。 なお、被災等の事情により調査書を提出できない者は卒業証明書又は卒業見込み証明書及び成績証明書を提出してください。 ※調査書又はそれに代わる証明書等を提出できない者は、入試課までご相談ください。

※1 調査書について

①文部科学省所定の様式に従い高等学校等の長が作成した調査書により、入学志願者の高等学校在学中の学習成績、特別活動等について審査します。

②高等学校等の長が調査書を作成する際には、次の事項を記入してください。

ア. 学習成績概評がAに属する生徒のうち、人物・学力ともに特に優秀で高等学校等の長が責任をもって推薦できる者については、「学習成績概評」欄にAと標示し、「備考」欄にその理由を明示してください。

イ. 「総合的な学習の時間の内容・評価」の欄については、「総合的な学習の時間」を履修していない場合には当該欄に斜線を引いてください。

本学様式指定の書類

様式は令和5年度学校推薦型選抜 I 学生募集要項【出願書類】(<https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/gakkosuisen1/>)からダウンロードし印刷してください。

出願書類等	事 項
2. 推薦書 (※2)	【全員】 高等学校等の長が作成し、厳封したものを提出してください。
3. 志願理由書 (A4サイズ)	【全員】 志願者本人の直筆で、黒のボールペン（消せるボールペンは不可）により作成してください。

※2 調査書及び推薦書について

令和2～4年度は新型コロナウイルス感染症対策の影響により、高等学校で臨時休業等が実施され、各種のスポーツ・文化関係の行事、大会及び資格・検定試験等が中止、延期又は規模縮小等されているため、努力のプロセス等を記載しても構いません。

インターネット出願サイトから印刷する書類

出願書類等	事 項
4. 出願確認票 (A4サイズ)	<p>【全員】</p> <p>インターネット出願登録後、同サイト内の申し込み確認ページより印刷してください。</p> <p>※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。修正する場合は、該当部分を二重線で消し、赤のボールペン（消せるボールペンは不可）で記入してください。</p>
5. 宛名ラベル (A4サイズ)	<p>【全員】</p> <p>インターネット出願登録後、同サイト内の申し込み確認ページより印刷したものを郵送用の封筒に貼り付けてください。</p> <p>※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。修正する場合は、該当部分を二重線で消し、赤のボールペン（消せるボールペンは不可）で記入してください。また、提出書類等について確認の上、チェックしてください。</p>

その他

出願書類等	事 項
6. 資格取得等を証明する資料 (「英語重視」のみ) (A4サイズ)	<p>【教育学部 学校教育教員養成課程中学校教育コース 教科教育専攻 英語教育専修】</p> <p>出願資格に該当する資格取得等を証明する書類を提出してください。</p> <p>※資料はすべてA4サイズに拡大又は縮小コピーして提出してください。</p>
7. 住民票の写し	<p>【外国籍を有する者】</p> <p>市区町村長発行のマイナンバーの記載のない住民票の写し（記載事項の省略が無いもの）を提出してください。</p>

※印刷方法について

カラー選択：モノクロ、カラーどちらでもかまいません。

印刷用紙：普通紙でかまいません。

ホッチキスは使用しないこと。

出願書類が2ページ以上ある場合は、両面印刷で印刷してください。

(5) 提出方法・提出先

(4) 出願書類等は、インターネット出願サイトから印刷し、宛名ラベルを貼った市販の封筒(※1)に入れ、「書留郵便」で郵送してください。入学願書受付期間終了後に到着した場合には受理しませんので、ご注意ください。

※1 封筒は、市販の角形2号封筒（240mm×332mmでA4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒）を準備してください。

※2 入学願書の受付は、原則として郵送に限ります。ただし、高等学校等が生徒の入学願書を取りまとめて提出する場合（取りまとめて提出する場合でも、入学願書は志願者毎に封筒に入れること。）及び(2)の入学願書受付期間内に到着しないおそれがある場合は、持参による提出を認めます。

※3 持参の場合の受付時間 9:00～17:00（土日・祝祭日を除く）

<p>【提出先】</p> <p>琉球大学学生部入試課</p>	<p>〒903-0213</p> <p>沖縄県中頭郡西原町字千原1番地</p> <p>全保連ステーション（大学会館）1階</p> <p>電話：098-895-8141</p>
--------------------------------	---

(6) 出願に関する注意事項

国公立大学の学校推薦型選抜は、共通テストを課すもの及び課さないものを含めて、1つの大学・学部しか出願できません。よって、本学の推薦Ⅰ，推薦Ⅱを併願することはできません。また、本学の学校推薦型選抜と他の国公立大学の学校推薦型選抜を併願することもできませんのでご注意ください。

(7) 学校推薦型選抜志願者が国公立大学・学部の一般選抜を志願する場合の取扱い

学校推薦型選抜志願者も、不合格となった場合に備えて、本学又は他の国公立大学・学部の一般選抜の「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つの合計2つの大学・学部に出願することができます。ただし、出願に際しては、志望する大学・学部・学科等が指定する令和5年度共通テストの教科・科目を受験していること及び入学検定料を新たに納入することが必要です。

(8) 提出書類の注意事項

- ・出願書類の志願者の氏名は、通称・略字等は使用せず、正確かつ丁寧に記入してください。また、インターネット出願登録の際に氏名の漢字が正しく表記されない、文字数制限のため氏名の入力できない場合は氏名の一部を入力のうち、印刷した出願確認票の該当部分を二重線で消し、赤のボールペン（消せるボールペンは不可）で正しい氏名を記入してください。
- ・国際地域創造学部、農学部志願者のうち、専門高校卒業生枠又は農業関連学科による推薦である場合は、推薦書、志願理由書の所定の欄に○印を付してください。
- ・出願書類に記入もれ、その他不備がある場合は受理しません。
- ・出願書類の受付後は、出願書類の返却及び記載事項の変更は認めません。
- ・出願書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- ・出願書類提出後、志願者現住所、不在時の連絡先が変更になった場合は、直ちに本学学生部入試課（電話098-895-8141）に連絡してください。

8. 受験票

11月11日（金）以降、インターネット出願サイトからダウンロードが可能となります。
受験票は印刷し、試験当日に必ず持参してください。

9. 入学検定料の払込

(1) 検定料	昼間主コース	17,000 円
	夜間主コース	10,000 円

- ①入学検定料の他に、別途必要な支払い手数料(900円)は志願者負担となります。
- ②災害等により被災された方については、入学検定料免除の特例措置を行っております。条件や手続きの詳細については、「10. 災害等による入学検定料の特例措置」を参照ください。
※試験成績開示を希望する場合は、開示手数料（500円）を併せて徴収します。

(2) 入学検定料払込期間

10月24日（月）～ 11月4日（金）17：00まで

(3) 払込方法（インターネット出願サイトで選択できます。）

コンビニエンスストア、Pay-easyでの支払い（銀行ATM、ゆうちょ銀行ATM、ネットバンキング）、クレジットカード（VISA、Master Card、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club）のいずれかで入学検定料の支払いが可能です。

- ①銀行窓口での支払いはできません。
- ②コンビニエンスストアに設置されているATMでの支払いはできません。

- ③ コンビニエンスストアでの支払いは現金のみです。電子マネーやクレジットカードは利用できません。

(4) 検定料の返還について

払込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

ア. 検定料を支払ったものの、出願しなかった場合（出願書類を提出しないまま入学願書受付期間が終了、又は書類不備等により出願書類が受理されなかった場合）

イ. 誤って検定料を二重に支払った場合

ウ. 災害等により被災した特例措置対象者が検定料を支払った場合

※ いずれの場合でも、支払い手数料（900円）は返還しません。

◆ 上記に該当する場合

① 申請方法

令和5年度学校推薦型選抜 I 学生募集要項 [様式集] の【該当者のみの書類】

(<https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/gakkosuisen1/>) より所定の様式「返還金払戻請求書」をダウンロードし、A4サイズで印刷して必要事項を記入し、払戻の理由を選択、氏名欄へ押印のうえ、下記へ送付してください。

② 返還申請期限： 令和5年3月31日（金）

③ 送付先

(ア・イ) に該当 琉球大学 財務部経理課 収入・支出係	〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 電話：098-895-8058
(ウ) に該当 琉球大学 学生部入試課	〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 全保連ステーション（大学会館）1階 電話：098-895-8141

④ 留意事項

- 封筒には「返還金払戻請求書在中」と朱書きしてください。
- 返還は銀行振込で行います。保護者名義口座の場合は必ず続柄も明記してください。
- ゆうちょ銀行口座を指定する場合は、振込用の店名・店番・預金種目・口座番号を明記してください。
- 返還には請求書受理後2～3か月程度かかります。

10. 災害等による入学検定料の特例措置

本学では、令和5年度の全ての入学者選抜に関して、文部科学省より配慮依頼がある災害の被災者の経済的負担を軽減し受験機会を確保するため、特例措置を実施し、次に該当する入学志願者の検定料を免除します。

※申請する場合は「検定料」を払い込まないでください。

(1) 措置内容

検定料の免除 昼間主：17,000円 夜間主：10,000円

(2) 免除の対象者及び必要書類

対 象 者	必要書類（写し）
①災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、以下のいずれかに該当する者	ア又はイの書類
ア．主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊，大規模半壊，半壊，流失した場合	罹災（りさい）証明書
イ．主たる家計支持者が死亡，又は行方不明の場合	死亡又は行方不明を証明する書類
② 居住地が福島第一原子力発電所事故により，帰還困難区域，居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者	被災証明書

●文部科学省から配慮依頼がある災害等

- ・東日本大震災関連情報：[文部科学省 HP](https://www.mext.go.jp/a_menu/saigai_johou/) (https://www.mext.go.jp/a_menu/saigai_johou/)
- ・熊本県熊本地方を震源とする地震について：[文部科学省 HP](https://www.mext.go.jp/a_menu/kumamotojisin/index.htm) (https://www.mext.go.jp/a_menu/kumamotojisin/index.htm)
- ・その他の災害：[文部科学省 HP](https://www.mext.go.jp/a_menu/sonotajisin/index.htm) (https://www.mext.go.jp/a_menu/sonotajisin/index.htm)

(3) 申請の方法

インターネット出願システムでの出願登録前に，申請方法や事前に必要となる内容等についてご確認ください。

- ①学生部入試課へ連絡の上，該当の可否及び必要書類等について確認してください。
- ②本学ホームページ【令和5年度学校推薦型選抜I学生募集要項サイト (<https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/gakkosuisen1/>)】より所定の様式「検定料免除申請書」をダウンロードしてください。
- ③「検定料免除申請書」を A4 サイズで印刷の上，必要事項の記入，被災状況の理由選択，氏名欄への押印をしてください。
- ④学生部入試課へ必要資料を FAX 又は E メールで送付してください。
- ⑤必要書類を添えて，出願書類とともに「検定料免除申請書」の原本を下記へ提出してください。
 ※ 誤って納付した検定料の返還を希望する場合は，本学所定の様式（返還金払戻請求書）に，罹災証明書等（写し）を添えて学生部入試課へ申請してください。後日，検定料を返還します。（払戻の理由は「4．災害等による入学検定料の特例措置に該当」を選択してください。）
 ※返還金払戻請求書の送付期限は，令和5年3月31日（金）までとします。

【提出先】 琉球大学 学生部 入試課	〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 全保連ステーション（大学会館）1階 電話：098-895-8141 FAX：098-895-8129 Eメール：nsnsd1@acs.u-ryukyu.ac.jp
------------------------------	---

11. 受験時における合理的配慮等（障がい等のある入学志願者）

障がい等を有する者、疾病・負傷等により受験上及び修学上の配慮を必要とする志願者は、あらかじめ本学障がい学生支援室に「受験時における合理的配慮申請書」を郵送にて提出してください。申請された配慮事項について、本学において検討し、その結果を「受験時における合理的配慮の検討結果通知書」により郵送にて通知します。検討結果通知書の受領後は、記載事項を確認し同封の書類をご返送ください。

また、上記手続きには2～3週間を要します。合理的配慮の内容によっては対応にさらなる時間を要する場合があります。事前相談は随時受け付けておりますので、早めの相談、申請書の提出をお願いします。

（1）申請期限 10月14日（金）（消印有効）

※申請期限後は受理しませんのでご注意ください。なお、申請期限後であっても、不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）のため、受験上の配慮を希望する場合は、申請することができます。

（2）申請方法

以下の必要書類を添えて、障がい学生支援室へ「簡易書留」又は「レターパックプラス」で提出してください。

- ① 「受験時における合理的配慮申請書」（本学指定の様式）
- ② 「医師からの意見書」（本学指定の様式）
- ③ その他相談する際に必要な参考資料

※必要に応じて、追加資料の提出を依頼することもあります。

上記①及び②の本学指定の様式は、本学障がい学生支援室ホームページよりダウンロードできます。必要に応じて、志願者、保護者又はその立場を代弁し得る学校担当者等との面談・聞き取りを事前に行います。

【受験時における合理的配慮申請書】等

<https://g-support.std.u-ryukyu.ac.jp/support/download/>

【申請先】 琉球大学 障がい学生支援室	〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 全保連ステーション（大学会館）2階 電話：098-895-8750 FAX：098-895-8791 HP： https://g-support.std.u-ryukyu.ac.jp Eメール： g-support@acs.u-ryukyu.ac.jp
-------------------------------	--

12. 受験に関する注意事項

1) 新型コロナウイルス感染症対策

(1) 試験日の7日程度前から次のことに留意してください。

- ① 毎日検温を行い、体調の変化の有無を確認してください。
- ② 次の症状がある方はあらかじめ医療機関で受診してください。
 - i 息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
 - ii 基礎疾患等により重症化しやすい者が発熱・咳などの比較的軽い風邪症状がある場合
 - iii 発熱・咳などの比較的軽い風邪の症状が続く場合

(2) 試験当日は次のことに留意してください。

- ① 各自で検温を行い、体温を確認してください。
- ② 感染防止のため、昼食時を除き、マスク（鼻と口の両方を確実に覆うこと）を必ず着用してください。フェイスシールド又はマウスシールドの着用のみでは、受験することはできません。何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、あらかじめ障がい学生支援室へ受験上の配慮申請を行ってください。試験当日に申し出た場合は、マスクを着用せず受験することはできません。
- ③ 当日持参したマスクは、自宅まで持ち帰ってください。試験会場内では廃棄できません。
- ④ 飛沫飛散防止のため、休憩時間や昼食時を含め、他者との接触や会話は極力控えてください。そのうえで、こまめに手指のアルコール消毒を行ってください。過敏症等によりアルコール消毒が難しい場合は、こまめに手洗いを行ってください。
- ⑤ 必要に応じて各自昼食を持参し、自席で食事（黙食）をとってください。学食や売店の営業や昼食用の控室等の設置はありません。

(3) 新型コロナウイルス感染症対策のため、次の方は受験できません。

- ① 新型コロナウイルス感染症等（学校保健安全法施行規則第 18 条で定める感染症）（新型コロナウイルス感染症以外も対象とする）に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者
- ② 保健所等から濃厚接触者に該当するとされ、発熱・咳・咽頭痛等の症状がある者
- ③ 試験当日、試験開始前までに下記の症状が1つでも該当する者
 - i 高熱（38.0 度以上）
 - ii 息苦しさ（呼吸困難）
 - iii 強いだるさ（倦怠感）
- ④ 試験当日、試験開始前までに下記の症状のうち2つ以上該当する者
 - i 発熱（37.5 度以上 38.0 未満）
 - ii 咳の症状
 - iii 咽頭痛

(4) 上記(3)に該当する方は、必ず下記相談窓口へご連絡ください。その他、不明なことについての問い合わせでも構いません。

相談窓口 学生部入試課 TEL : 098-895-8141

2) 受験上の注意事項

(1) 試験当日は、試験開始時刻の 30 分前まで、面接においては集合時刻までに各試験場へ到着してください。なお、試験室への入室は監督者の指示に従ってください。試験場や試験室の入口、トイレで密集しないように、掲示物や監督者の指示に従い、他の受験者との距離を保つようにしてください。

(2) 試験開始時刻（面接においては、集合時刻）から 30 分を超えて遅刻した者は、受験することができません。

- (3) 試験室には、必ず本学の受験票を携帯し、監督者の指示に従い所定の場所に置いてください。万一忘れた場合は、当該試験場に設置している試験場本部に申し出てください。
- (4) 試験室の机の上には、本学の受験票、時計（時計機能だけのもの）、筆記用具〔鉛筆（HB）、シャープペンシル（HB）、消しゴム、鉛筆削り（電動式を除く。）〕のみを置いてください。それ以外の所持品は、監督者の指示に従ってください。
- (5) 問題冊子は、試験開始の合図があるまで絶対に開かないでください。
- (6) 解答用紙には、受験番号を正確に記入してください。受験番号の記入もれ又は誤記がある場合は、無効とすることがあります。
- (7) 解答用紙を試験室外に持ち出した場合には、無効となります。
- (8) 試験時間中は、試験室からの退室は認めません。ただし、用便、身体の不調又は質問等がある場合は、挙手をして監督者の指示に従ってください。
- (9) 解答用紙は、解答の如何にかかわらず必ず提出してください。
- (10) 携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末等の音の出る機器は、必ず試験室での監督者の指示に従い、アラームの設定を解除し、電源を切って、かばん等に入れてください。
- (11) 耳せんは、監督者の指示が聞き取れないことがあるので、使用を認めません。
- (12) 試験当日は、各試験場内への自動車、オートバイ等の乗り入れを禁止します。
- (13) 悪天候等による交通機関の遅延・欠航・運休が予想される場合は、十分な時間的余裕をもって試験会場に到着するようにしてください。

3) 不正行為

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、既に受験した個別学力検査等の成績も無効になります。なお、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

- ① 出願確認票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（インターネット出願登録時に本人以外の写真を登録することや解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入する等）をすること。
- ② カンニング（試験の教科・科目等に関するメモやコピーなどを机等の上に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ④ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ⑤ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑥ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ⑦ 試験時間中（面接（口頭試問、実技を含む）時間及び面接（口頭試問、実技を含む）待機時間を含む。）に、携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。（緊急の連絡が必要な場合は、試験監督者等に申し出ること。）
※ イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。（試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、受験時における合理的配慮申請が必要です。）
- ⑧ 試験時間中に、使用を認められていない定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ⑨ 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

上記以外にも、次のことをすると不正行為になることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは上記と同様です。

- ① 試験時間中に使用を認められていない定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

13. 入学手続

入学手続の詳細（手順、提出書類等）については、合格者に送付する「入学手続案内」をご確認ください。

（１）入学手続期間

（令和５年）２月１９日（日）～２０日（月） ９：００～１７：００（必着）

※ 入学手続書類等は、原則「書留郵便」で郵送してください。

（２）入学料及び授業料

区分	昼間主コース	夜間主コース
入学料（予定額）	282,000円	141,000円
授業料（予定額）	（前期分）267,900円 （年 額）535,800円	（前期分）133,950円 （年 額）267,900円

※１ 上記については予定額であり、入学時及び在学中に金額の改定が行われた場合は、改定時から新たな金額が適用されます。

※２ 授業料の納入については、本人の申し出により前期分の納入の際に後期分も併せて納入することができます。

※３ JASSO 給付奨学金へ申し込んだ者・大学へ入学後申し込む予定の者は必ず「入学料徴収猶予」を申請してください。JASSO 給付奨学金の基準外で申込できない者については、大学独自の「入学料免除・徴収猶予」及び「授業料免除」制度があります。詳細は、合格者に送付する「入学手続案内」をご確認いただくか、学生部学生支援課学生援護係にお問い合わせください。

（３）留意事項

①本選抜による合格者が、本学の定める期間内に入学手続を行わないときは、本学に入学する権利を消失するので十分に注意してください。

②本選抜による合格者で入学手続きを完了した者は、本学及び他の国公立大学・学部を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません。

③出願後に生じた特別の事情により入学を辞退する場合には、当該者の推薦を行った高等学校等の長を経由して令和５年２月２０日（月）１７：００までに「推薦入学辞退願」を合格した学部へ提出し、その許可を得た場合に限り、その入学辞退を認めます。

④上記③による入学辞退許可を受けずに入学を辞退したり、入学手続を行わない場合には、翌年度以降、当該高等学校等の長からの推薦を受理しませんので、注意してください。また、その場合、本年度に出願済の他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）を受験しても入学許可は得られません。

※公立大学協会ホームページ（<https://www.kodaikyo.org/nyushi>）参照

14. 入学前教育

合格者には、入学までの期間に、必要に応じて課題レポートの提出など入学前教育を実施します。詳細については、合格通知書と共に送付します。

学部	学科等	対象者	課題の概要
農学部	亜熱帯地域農学科	農業関連学科枠	英語、化学等の 課題への取組
	亜熱帯農林環境科学科		
	地域農業工学科		
	亜熱帯生物資源科学科		

15. 個人情報の利用等

(1) 本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報は、次のとおり利用又は提供しますので、あらかじめご了承ください。

- ①入学者選抜、合格発表及び入学手続に係る業務で利用します。
- ②入学手続者及びその保護者等の住所・氏名等につき、学生支援関係業務（健康診断、入学料免除、入学料徴収猶予、授業料免除、奨学生採用、就職支援等）、教務関係業務（学籍管理、修学指導、成績管理等）、納付金関係業務（授業料徴収等）で利用します。
- ③入学者選抜に係る統計処理及び調査研究で利用します。なお、統計処理及び調査研究の結果発表を行う際は、個人が特定できないよう配慮します。
- ④国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合否及び入学手続き等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。
- ⑤本学の関連団体である琉球大学同窓会、琉球大学後援財団、各学部・学科同窓会、各学部・学科後援会及び琉球大学生活協同組合に、氏名等の個人情報を当該組織の活動に必要な範囲において提供する場合があります。

(2) 上記(1)の各種業務での利用にあたっては、本学から当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）に、必要な限度において当該個人情報を提供する場合があります。この場合、受託業者に対し、当該個人情報について、その利用の目的若しくは方法の制限その他必要な制限を付し、かつその漏えい防止その他個人情報の適切な管理のために必要な措置を講ずることを求めます。

(3) 出願書類の不備等がある場合、その訂正・補完を速やかに行っていただくため、本学を受験されること及び出願書類に不備等があることを、保護者又は高等学校等に通知する場合があります。

(4) 本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報は、上記及び独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律第9条に規定されている場合を除き、本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

16. 入試情報開示に関する事項

(1) 個別学力検査等の採点・評価基準

① 国際地域創造学部

国際地域 創造学科	小論文	○考察力や論理的思考力等を評価します。
	面接	○学びに対する意欲，目的，志向性を総合的に評価し点数化します。
	調査書 推薦書	○「学習成績の状況（評定平均値）」を点数化するだけでなく，「総合的な学習の時間の内容・評価」，「特別活動の記録」，「指導上参考となる諸事項」等を本学部のアドミッション・ポリシーに照らし，点数化します。
	志願理由書	○学びに対する意欲，目的，志向性を総合的に評価し点数化します。

② 教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育コース 教科教育専攻

技術教育 専修	口頭試問を 含む面接	○技術科教師への意欲をみます。 ○技術に関する基礎的な知識と技術的体験及び技術的思考力をみます。
	調査書	○理数系科目の評定及び総合評定をみます。 ○取得資格，研究発表等の受賞，課外活動，社会的活動等をみます。
	推薦書	○面接時の参考にします。
	志願理由書	○面接時の参考にします。

③ 農学部

亜熱帯地域 農学科	小論文	○アドミッション・ポリシーに基づいた出題から，農学を学ぶための読解力や論理的な文章を作成する思考力・表現力を評価します。
	口頭試問を 含む面接	○推薦書・調査書及び志願理由書を参考としながら，学びたい分野や意欲，将来の目標そして主体性や協調性などを評価します。また，農学部で重要となる教科・科目（数学・理科・英語に関する科目，農業関連学科枠での受験者は農業を含む）等や一般常識に関する質問を通し，農学についての理解度や関心及び基礎的な学力を評価します。
亜熱帯農林 環境科学科	調査書	○「学習成績の状況」を評価し，「総合的な学習の時間の内容・評価」，「特別活動の記録」，「指導上参考となる諸事項」等を面接の際の参考にします。
地域農業 工学科	志願理由書	○学習意欲や将来の目標を評価し，面接の際の参考にします。
亜熱帯生物 資源科学科 (健康栄養科学 コースを除く)	推薦書	○面接の際に参考とします。

④ 教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育コース 教科教育専攻（英語重視）

英語教育専修	面接（英語）	○志望理由、動機、将来の進路計画、英語学習や英語教育に関する意欲、興味などについて英語による面接を行います。
	調査書	○「学習成績の状況」を評点化します。
	推薦書	○高校3年間の主体的な活動や能動的な学びが集約された資料として、面接の重要な資料とします。
	志望理由書	○志望動機・将来計画・長所・特技・自己アピール等を示す資料として、面接の重要な資料とします。

(2) 合否判定基準

① 全学部の基本的な基準

- 個別学力検査等の成績の総合得点により、上位から順次合格者とします。
- 個別学力検査等（実技検査、小論文、面接等を含む）のいずれか1科目でも欠席又は0点の者については、不合格とします。

② 学部ごとの基準

1) 国際地域創造学部

国際地域創造学科	○小論文、面接及び提出書類（調査書等）と合わせて総合的に判定します。
----------	------------------------------------

2) 教育学部（学校教育教員養成課程 中学校教育コース 教科教育専攻）

技術教育専修	○面接（口頭試問を含む）及び出願書類を総合的に判断します。
英語教育専修（英語重視）	○面接（英語で行う）及び出願書類を総合的に判断します。

3) 農学部

亜熱帯地域農学科 亜熱帯農林環境科学科 地域農業工学科 亜熱帯生物資源科学科 (健康栄養科学コースを除く)	○個別学力検査等の成績の総合得点（募集要項に記載された配点に基づく総合得点）により、上位から順次合格者とします。 ○総合得点が高点の場合は、次の順序に従って順位付けを行います。 1. 口頭試問を含む面接の得点上位者 2. 小論文の得点上位者
---	---

(3) 試験成績開示

令和5年度学校推薦型選抜Ⅰの個人成績を、インターネット出願システムで試験成績開示を希望した方に開示します。申請方法、開示内容及び開示方法は以下のとおりです。出願期間後に開示請求登録を行うことはできませんので、ご注意ください。

① 開示内容

当該年度のみ開示します。

② 申請方法

インターネット出願システムに、個人情報登録画面の「入試成績の開示請求」欄で「希望する」を選択してください。

③開示期間

令和5年5月1日（月）10：00～5月31日（水）17：00

④開示手数料

500円

入学検定料の支払い時に併せてお支払いください。

⑤本学ホームページ（入試情報—個人成績開示システム）より開示します。

※氏名・受験番号・インターネット出願時のセキュリティコードを入力のうえ閲覧できます。
成績開示までの間、紛失しないようご注意ください。

◎ 参考情報

◆ ノートパソコン等の必携化について

本学では、高度情報化社会において情報通信技術の活用能力を有する人材を育成すること、情報通信技術を活用し様々な授業方法やメディアを利用した教育を実践すること、各種配布物や提出物のペーパーレス化を推進することなどを目的として、令和4年度入学生から、ノートパソコン等を必携としております。ノートパソコン等の性能などについては、本学ホームページに掲載しておりますので、必ずご確認ください。

なお、条件を満たすノートパソコン等を既にお持ちの方は、新たに購入する必要はありません。

【URL】 <https://www.u-ryukyu.ac.jp/campuslife/curriculum/pc-hikkei/>

◆ 学生寮（千原寮）への入寮申し込みについて

学生寮（千原寮）への入寮を希望する者は、「令和5年度琉球大学千原（せんばる）寮入寮者募集案内（新入生用）」（以下「入寮者募集案内」という。）を次の要領で請求し、所定の入寮申請期間内に申請書類等を提出してください（詳細については、「入寮者募集案内」をご覧ください。）。

(1) 「入寮者募集案内（令和5年1月初旬発行予定）」の請求方法

- ① 学寮事務室（寮務係）で直接受け取ることができます。
- ② 琉球大学ホームページから入寮願等の各用紙をダウンロードして使用できます。

【<https://slsi.skr.u-ryukyu.ac.jp/gksien/> [学生生活支援情報] → [学生寮]】

- ③ 郵便による場合は、返信用封筒（角形2号の封筒に、請求者の郵便番号、住所、氏名を明記し、250円分の切手（普通郵便）又は510円分の切手（速達郵便）を貼付したもの）を同封して請求してください。

【請求先】 琉球大学学生部学生支援課 寮務係（学寮事務室）	〒903-0129 沖縄県中頭郡西原町字千原 59 番地 電話：098-895-8101・8133
-------------------------------------	---

(2) 入寮申請期間

令和5年2月14日（火）～2月22日（水）（必着）

※希望者は、期日指定郵便を活用するなど、申請・提出を忘れないようにしてください。

※申請は、上記(1)③「学寮事務室宛」の住所へ送付ください。

※選抜区分によっては、入学手続の直後や出願時期に入寮申請を行う必要がございます。

出願期間、入学手続期間、入寮申請期間を必ずご確認ください。

◆ 琉球大学生生活協同組合（消費生活協同組合法に基づく団体）によるお知らせ

琉球大学生協では、入学試験及び入学準備に伴う各種支援（教科書教材、パソコン等の学習教材、食生活、アパートマンション等の紹介）を行っており、生協の資料を希望する入学志願者には、各種資料を送付しております。各種資料に関する請求は以下の方法により申請してください。

(1) 本学のインターネット出願時に資料請求する

インターネット出願時に「個人情報入力」の「大学生協への情報提供確認」において「資料送付を希望します」を選択してください。

(2) 琉球大学生協のホームページから資料請求する

下記URL、二次元コードより資料請求が可能です。ホームページでは資料請求以外にも生協の加入手続き方法、パソコン等の学習教材についてもご紹介しております。

【URL】 <https://kyushu.seikyou.ne.jp/ryudai-coop/newlife/>

<二次元コード>

(3) 電話で資料請求する（下記までお問い合わせください）。

琉球大学生生活協同組合 本部 電話 098-895-2620

(9:00～17:00) 土日祝日を除く



出 願 書 類 等 一 覧

高等学校等から取り寄せる書類		
1	調査書 出身高等学校長が作成し、出身校で厳封したものを提出すること。	全員
本学様式指定の書類		
2	推薦書（A4サイズ）	全員
3	志願理由書（A4サイズ）	全員
インターネット出願サイトから印刷する書類		
4	出願確認票（A4サイズ）	全員
5	宛名ラベル 出願書類等提出用封筒角形2号に貼り付けること。	全員
その他		
6	資格取得等を証明する資料 資料はすべてA4サイズに拡大又は縮小コピーして提出すること。	（英語重視） 教育学部 学校教育教員養成課程 中学校教育 コース 教科教育専攻 英語教育専修
7	住民票の写し	外国籍の者のみ

【出願書類等の記入上の注意】

記入に当たっては、本募集要項を熟読し、以下の事項に注意して記入してください。

1. 記入は黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用してください。
2. 通称・略字等は使用せず、漢字は楷書で、数字は算用数字で正確かつ丁寧に記入してください。
3. 「※印の欄」（受験番号欄、出欠欄等）は記入しないでください。
4. 記入不備がある場合は、受理しないので注意してください。
5. インターネット出願登録を行い、入学検定料を払込した後の記載内容の変更は認めません。
6. インターネット出願登録を行い、入学検定料を払込した後に、本人及び保護者の連絡先、住所を変更した場合は、直ちに本学学生部入試課（電話098-895-8141）に連絡してください。